

# 困窮者思いやる政策を

## 物価高直撃、コロナ影響なお

### 切実

東京・池袋の公園で2日午前、路上生活者らの支援団体「TENOHASHI」(てのし)が開いた夏物の衣類配布に中高年の男性ら約100人が訪れた。「ありがたいね」。東京都杉並区は無職戸矢隆彦さん(61)は、受け取ったTシャツや肌着を丁寧にかばんへしまいい、汗を拭いた。

訪問介護の仕事をしていだが、人手不足で休みもままならず、過労でうつ病を発症した。昨年末に仕事を辞め、傷病手当を受けて生活している。

区の無職戸矢隆彦さん(61)は、受け取ったTシャツや肌着を丁寧にかばんへしまいい、汗を拭いた。

訪問介護の仕事をしていだが、人手不足で休みもままならず、過労でうつ病を発症した。昨年末に仕事を辞め、傷病手当を受けて生活している。

### 物価高対策に関する各党の主張

自民	燃油補助金継続や肥料高騰対策を実施
立民	消費税を時限的に減税し金融政策を見直す
公明	物価高騰の影響を受けた事業者の資金繰りを支援
維新	消費税、ガソリン税、中小企業の法人税を引き下げ
共産	消費税を引き下げ、年金削減は中止
国民	消費税を引き下げ、一律10万円給付
れいわ	消費税を廃止し、季節ごとに一律10万円を給付
社民	消費税を3年間でゼロにし、大企業の内部留保に課税
N党	消費税の減税

## 猛暑 エアコンもなく



生活困窮者へ夏物の衣類などを配布する支援団体の関係者(右端から2日、東京都豊島区)

4畳半のアパートで1人暮らし。スーパーで特売品をまとめ買いし、コンセントまめに抜いて電気代を抑える。猛暑の夏もエアコンはない。政府は電気代の負担軽減策として節電ポイントの導入を打ち出す。「自分には何の足にもならない」と眉を落としてた。

参院選では各党が家計支援を強調。自民党はガソリンの小売価格を抑える補助金の継続を公約で示し、野党は消費税減税や廃止、現金給付を訴える。生活費を切り詰める戸矢さんの思いは切実だ。「現場の声を聞き、政策に生かしてほしい」。先日、期日前投票に臨み、1票を投じた。

### 警鐘

2日午後、東京都庁前で開かれた無料の食料配布には、約440人が集まった。「不安で心が折れかけている」。米や野菜を受け取った無職女性(42)は吐露した。精神疾患を抱えながら接客業に就いていたが、コロナ禍で失職。支援団体のサポートで障害年金の受給に「返着けたが、ほぼ家賃に消える。「思いやりのある人に当選してほしい」。減税や給付金拡充を掲げる政党に期待を寄せる。

都庁前での食料配布は生活困窮者を支援するNPO法人「自立生活サポートセンター・もやい」などが定期的に開催している。以前の参加者は60〜80人だったが、コロナ禍で女性や若者らも訪れるようになり急増。働いていても貧しい「ワーキング・プア」の人も多いという。もやいの大西連理理事長(35)は「社会保障や貧困の問題を真正面に据えないと日本が壊れてしまう」と、警鐘を鳴らした。